

甲南学園創立100周年

ちょうど100年前の今日。1919(大正8)年4月21日に、甲南学園がその産声をあげました。甲南中学校開校により、55名の生徒と7名の教員で幕を開けた歴史は、全国の津々浦々、また世界より多くの生徒・学生が集い、今日では甲南学園を巣立った卒業生は10万余名におよびます。創立者 平生釧三郎(ヒラオ ハチサブロウ)が、「画一的な詰め込み教育では独創的な人物は育たず、生徒それぞれの異なる天賦の才能を伸ばすこそが教育の使命である」とした教育理念は、100年の時を経ても揺るぐことなく、今に受け継がれています。

また、学園創立100周年を通過点とし、甲南大学は新たな世紀に向け始動しています。受け継いだ教育理念を根本とした新たな行動指針の設定や、教育効果の質を高める地域との連携、100周年記念奨学金制度の開設など、さまざまな取り組みによって、新しい100年を歩み始めています。

KONAN U.WAY

「ヨキカラダ ヨキ考エ シンデモ 世ノ中ニ ツクシウル 人間ニ ソダツテ モライタイ」。そのために「画一的ナ 教育ヲ サケ 個々ノ 人間ノ 才能ヲ ノバシウル」教育。これこそが創立にかかわった平生釧三郎、伊藤忠兵衛など、錚々たる人物から現在に伝わる教育理念の根本です。この言葉を「KONAN U.WAY ―世界に通じる人物をめざして―」として3つの指針にまとめています。これは、甲南大学の学生・教職員が常に心に留めるべきものであり、自己の成長と飛躍をはかるために日々参照すべき行動指針です。

個性あるキャリア創生力を涵養する

他者を敬い、礼儀・マナーを重んじ、健全な常識を培い、人格を形成するとともに、一人ひとりの天賦の特性を活かし希望を創り生みだし、その目標にむけ日々努力する。

つなげる力・つながる力を育む

共に学び、成長する場を大事にし、リーダーシップ(人をつなげる力)・共働互助(人とつながる力)を培う。

正志く 強く 朗らかに

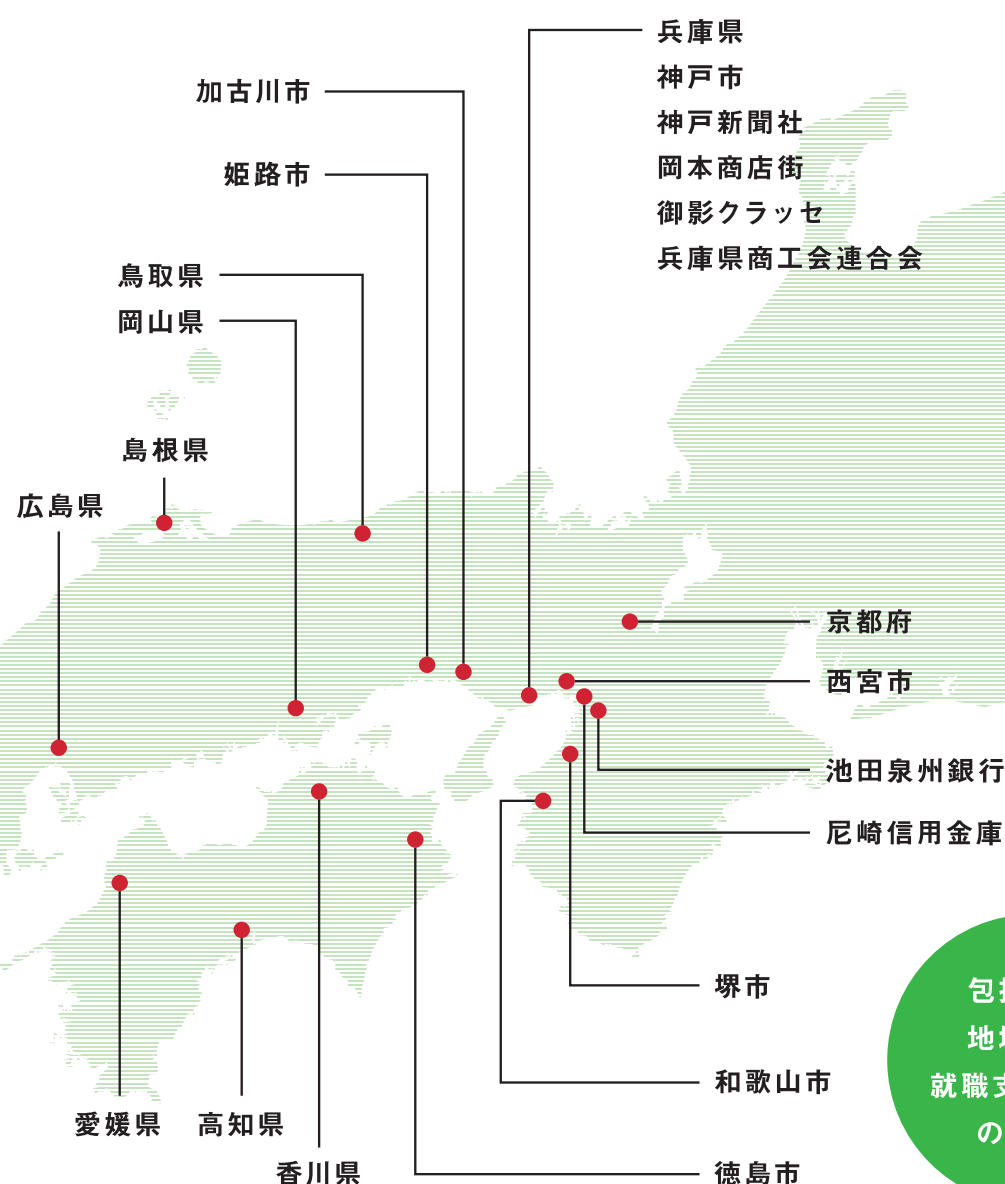
周囲環境のどのような変化にも志を貫き大局の打算を誤らず、的確柔軟に対応していくよう心掛ける。



地域とつながる 甲南大学

つながる絆、広がるネットワーク

西日本を中心に、多くの自治体や組織と連携協定を結び、教育プログラムの開発やボランティア活動の推進、学生の就職支援に取り組んでいます。



包括連携・
地域連携・
就職支援協定等
の締結先

100周年記念 奨学金制度

自宅通学圏外の方のための入学前予約型給付奨学金

甲南大学“わがくるま星につなぐ”

甲南の星奨学金

甲南大学への入学を強く志望する自宅通学圏外の優秀な学生に対し、入学試験受験前の段階で入学後の奨学金を約束し、甲南大学への進学を支援します。

対象入試制度	2020年度 一般入学試験(センター利用型、センター併用型を含む)
申請資格	以下の(1)～(7)のすべての条件を満たす者 (1)2020年度一般入学試験(センター利用型、センター併用型を含む)で甲南大学を受験する者。 (2)出願日時時点で、出願者の主たる家計支持者(学生本人の父母又はこれに代わって家計を支えている者)の住民票記載の住所が自宅通学圏以遠の地域にある者。 ※自宅通学圏以遠とは、①近畿圏以外の地域、②近畿圏内の対象地域です。(詳細は奨学金募集要項にて告知) (3)日本国籍を有する者または永住者、定住者、日本人(永住者)の配偶者・子。 (4)日本国内の高等学校または中等教育学校(通信制を除く)の出身者。 (5)上記の学校を2020年3月卒業見込みの者または2019年3月以降に卒業した者。 (6)上記の学校での全体の評定平均値が3.8以上の者。 ※卒業見込みの者は、最終学年1学期または前期までの値。卒業した者は、最終学年3学期または後期までの値。 (7)主たる家計支持者(学生本人の父母又はこれに代わって家計を支えている者)の年収の合計が、給与所得者は800万円(課税前)以下(給与所得者以外は350万円以下)の者。
給付期間	入学後2年間(入学年度と第2学年度) ※第2学年度進級時に継続審査があります。
給付金額	文系学部: 100万円 理系学部: 140万円 [入学後2年間の合計金額、1年あたりの給付額は 文系学部:50万円、理系学部:70万円 1年間の給付額の半額ずつを、前期・後期授業料から差し引く方法で給付します。]
採用候補者数	約100名
申請方法	奨学金募集要項に記載の申請書類を簡易書留で郵送してください。
申請期間	2019年11月1日(金)～11月30日(土) ※最終日消印有効
その他	各種授業料減免、給付制奨学金との併給はできません。

※ 詳細は奨学金募集要項(2019年7月下旬に甲南大学学生部ホームページで公開予定)をご確認ください。